

Index
 1面 新聞AI割付+新聞自動組版 お試しスタート
 2面 オリジナル株価表PDF配信サービス
 3面 時事通信紙面PDF配信サービス
 4面 新聞AI割付+新聞自動組版のご利用方法

新聞制作新聞

shimbun seisaku newspaper

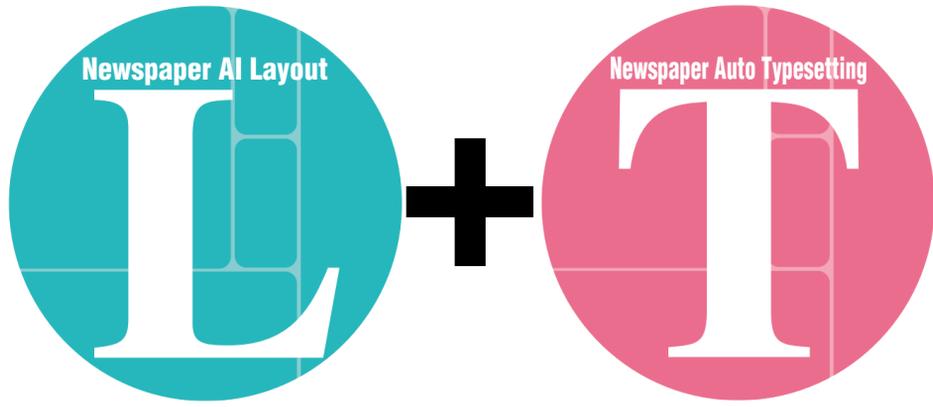
2023年(令和5年)
8月18日
 (金曜日)

発行所 新聞制作センター
 発行人 小田部亨
 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6-2
 日本橋遠藤ビル4階
 電話(03)6262-8333(代) FAX(03)6262-8334

新聞AI割付

新聞自動組版

2023年 **9月1日**



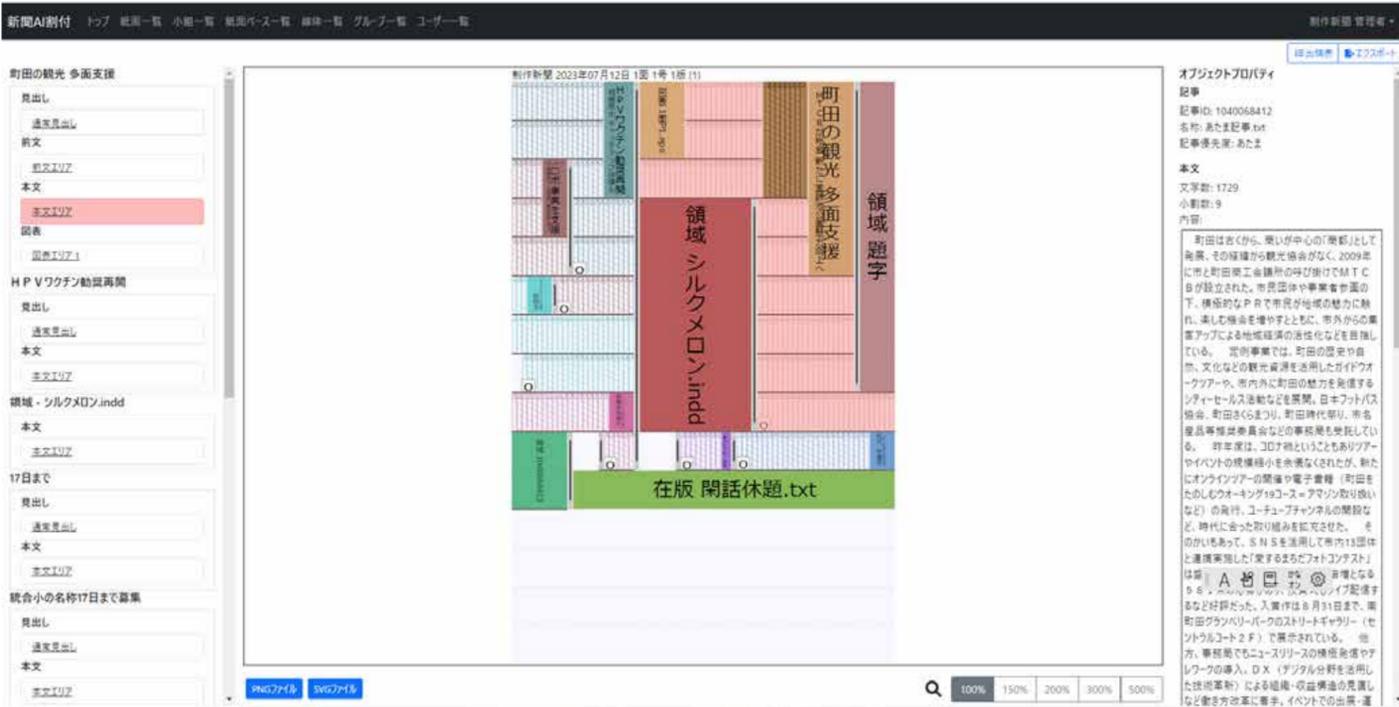
お試し版 運用開始

申込先 <http://seisaku-center.co.jp/system-introduction/>

申込受付 9月1日～

新たな潮流を体験してください

新聞制作センターは、今秋から新しい編集サービス業務をスタートさせます。その中心的な業務が「自動割付&自動組版システム」の稼働です。このシステムは「人が教えた事を学ぶシステム」とも言えるルールベース型AI（4面に解説）を活用したもので、標準的な割付だけでなく「伝統的紙面」や「少し個人的な紙面」などを、テンプレートやパラメータを操作することで創造することも可能です。割付が決まれば後は「自動組版」にお任せ。新聞業界では初めてとなる自動組版システムです。以前から続いていた整理割付・組版の作業時間が短縮され、新聞編集の新たな流れであるDX化を推し進めてまいります。その他に地域や業界に即した株価データの配信や時事通信社の記事を使用した地域紙や業界紙向けの紙面配信も好評です。新聞も大きく変動しなければならない時代。こゝ読みなよ。



記事や写真をクラウドにアップ

クラウドサーバー上で新規紙面フォルダーを作成し、その頁で掲載する記事・写真・画像などをアップします。単体でアップロードすることもできますし、複数ファイルをまとめてアップロードすることもできます。また、事前に指定のタグを付加することで紙面イメージを再見しやすくなります。



出稿表で紙面イメージをまとめる

アップロードされた記事は記事行数によって自動的に出稿表上に並べられ、各記事の見出し領域から見出しが抽出されます。記事種別は「流し」「押付け」「たみ」「領域」「在版」の方法で指定することができ、紙面に掲載する記事の重要度と配置位置を「あたま」「かた」「くび」「へそ」「右あし」「左あし」「その他」として指定できます。見出し、写真の段数などを確認・編集して、出来上がりの紙面イメージを設定します。



割付画面で紙面を確認する

割付された紙面イメージが表示されます。修整が必要であれば組版情報をエクスポートして「新聞自動組版」ソフトに渡します。修整が必要な場合は、出稿表に戻って修整を加えて再度割付実行をします。



新聞自動組版で組み上げる

「新聞自動組版」は、新聞媒体それぞれ固有の設定を施したInDesignテンプレートを使い、「新聞AI割付」からエクスポートされた組版情報を元に紙面を自動で組み上げます。組まれた紙面はInDesignファイルとして保存されるため、追加の整理直しや赤字修正を行うことができます。校了した紙面はInDesignの機能を使ってPDF書き出しやPS書き出しを行うことができます。また、追加機能としてテキストのプレビュー書き出しやhtmlタグ付き書き出しを行うことができます。



紙面制作体制の改革急務

人員とシステム・外注費は「進化したPC」で大幅削減

整理&組版に関わり続けて30余年…
ルールベース型AIにたどり着く

新聞業界は今、部数・広告とも厳しい現実と向き合っています。好転する兆しさえ見えない現状では紙面制作部門の経費見直しも「待たなし」です。新聞制作センターは、新聞の紙面制作に関わり続けて30年、多くの一般紙・専門紙・地域紙と歩んできました。その大きな特徴は、一般的な新聞組版システムと比べて大幅に安価なDTPシステムと、このソフトを活用してきたことです。

この間、ひたすらインデザイナーに紙面制作のノウハウを植え込んできました。そしてたどり着いたのが「経験に裏付けられたルールベース型AI制作技術」です。自社で活用しているのはもちろんですが、このシステムを多くの新聞社にも使ってもらっています。新聞業界で生きてきた者にとって「最後のご奉公」のようなことかもしれません。株式会社新聞制作センター 代表取締役 小田部 亨

主要取引先 (五十音順) (令和5年3月末日現在)

常時取引先
 朝日新聞販売サービス株式会社/株式会社環境新聞社/株式会社国際農業社農村ニュース/株式会社食品産業新聞社/新日本流通新聞社/時事通信社/株式会社スクールパートナーズ高校生新聞事業部/竹内企画:自治体広報紙制作/中央区報/株式会社釣興界/公益社団法人全国農業共済協会/株式会社日刊建設タイムズ社/株式会社日刊スポーツPRESS/株式会社日本工業経済新聞社/いたま支局/日本放送協会/株式会社パリュース/株式会社報知新聞社東京本社/町田タイムズ社武相新聞/港区報/株式会社ものづくり.jp/株式会社輸送経済新聞社/株式会社読売情報開発/株式会社よみうり地域サービスセンター/リフィニティブ・ジャパン株式会社

特集・増ページ時取引先
 株式会社朝日学生新聞社/株式会社朝日プリンテック/株式会社神奈川新聞社/グッティイメージズジャパン株式会社/株式会社埼玉新聞社/株式会社日本工業経済新聞社本社/株式会社東京ニュース通信社/その他多くの新聞・印刷会社

お問い合わせ
 株式会社 新聞制作センター・有限会社 家具新聞社
 TEL 03-6262-8333(代) FAX 03-6262-8334
 www.seisaku-center.co.jp
 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6-2 日本橋遠藤ビル4階